



えんだより



2022年4月
吉野幼稚園

主 題：「新しい出会い」

聖書のことば：「神は愛です」 (ヨハネ第1の手紙4：16)

寒かった日も少しずつやわらぎ、いろいろな花が咲き誇る暖かい春がやってまいりました。コロナ禍の下での新学期となりました。この春の訪れとともに、聖マリア学園 吉野幼稚園にご入園、ご進級した園児の皆さん、ご家族の皆さん、誠におめでとうございませう。職員一同、心から歓迎いたしませう。

私は吉野幼稚園の園長をしております野田弘之と申しませう。一人一人の園児の健全な成長を願って、園の運営に努めてまいりたいと思ひませう。なにとぞよろしくお願ひいたしませう。

吉野幼稚園は、カトリック教会に隣接していることからもおわかりのように、キリスト教の愛の精神に基づいて運営されるカトリックの教育施設です。私どもは、新しく入園した年少さん、進級して年中・年長さんになったよいい子の皆さんをしっかりとお預かりして、カトリックの「隣人愛」の精神と、モンテッソーリ教育を通して、自分のことも、他の人のことも、深く愛することのできる、健康で明るく自立した人格に育てたいと思ひませう。

モンテッソーリ女史によれば、「特に3歳から6歳の間は『敏感期』と呼ぶべき特殊な時期で、この時期の子どもたちは、何でも自分でやってみようとする、自分でやって失敗し、何度も挑戦して最後にはできるようになる。この繰り返しの中で、ものを理解し、手足の機能を高め、人間としての大事な自信を身につけ、人格が形成される」ということだす。

子どもが自分一人で集中して何かするときには、それをじーっとみつめていて、必要な時に丁寧に、ゆっくり教えてあげることが重要だす。「あせり」は禁物だす。

園の教育と、家庭での教育が一体となって、すばらしい御子を育ててまいりませう。

【園長 野田弘之】

4月のねらい

- A グループ・年長児としての喜び、頑張る気持ちを持ち、意欲的に保育者や友達と関わり活動する。
- B グループ・新しい先生やクラスに慣れて親しみを持ち、安定した園生活を送るようになる。
- CD グループ・幼稚園や保育者に親しみを持ち、喜んで登園するようになる。